

広 報 い ず み ざ き

【毎月 15日発行】

村 民 の 動 き

世帯	本 月	前 月		
人 口	数男	1,063	1,063	
	数女	2,862	2,863	
	計	2,898	2,902	
			5,760	5,765

編集者 柴 田 一 雄
 総務課 長 泉 崎 村 役 場
 発行所 所 泉 崎 村 役 場
 印刷所 所 ワ タ ベ 印 刷 所



【第一小学校PTA会員の勤労奉仕により正門
 附近や築山は見違えるほどに整備されました】

昭和四十三年も残り少なくなりましたが、皆様来年もよい年を迎えられるよう。

第一小学校、泉崎駐在所等 落成式 十二月十八日 一小講堂で

昭和四十一年度から二ヶ年継続事業として施工された第一小学校舎改築工事のほか四十二年度事業の中学校特別教室（理科室、金工室、木工室）増築工事、四十三年度事業の泉崎警察官駐在所建築工事等の諸工事が完成しその落成式が来る十八日午前十時から第一小学校講堂で行なわれます。

中学校、第二小、第一小と義務教育の基盤となる教育施設の完備により本村教育の向上は期して待つべきものがあることを確信いたしております。

また村内の治安の維持と住民の生命財産の安全を確保する泉崎駐在所も土台その他腐朽甚だしく、今回役場東隣りに改築完成いたしました。

なお、これらの工事概要は次のとおりであります。

【工事概要】

1、第一小学校改築工事

①設計者

福島市、平木建設事務所 平木 度郎

②工事請負者

矢吹町、高田工業KK 高田 兼芳

③工事内容

校舎 鉄筋コンクリート造、二階建

面積 二〇六一平方メートル

工費 五七、〇二一、〇〇〇円

・渡廊下 鉄骨造

面積 八一平方メートル

工費 一、〇八八、〇〇〇円

・物置 ブロック造

面積 五四平方メートル

工費 六九四、〇〇〇円

・附帯工事及び雑費 盛土給排水、地質調査費等

工費 一、二七三、〇〇〇円

◎工事費合計

六〇、〇七六、〇〇〇円

2、中学校特別教室

・理科室 一三六平方メートル

・木造モルタル平屋建

・技術室（木工、金工）

二五九平方メートル

・鉄骨梁、平屋建

・附帯工事

渡廊下 八六平方メートル

工費計 九、七六〇、〇〇〇円

3、泉崎警察官駐在所

①設計者 福島市 平木度郎

②請負者 矢吹町 高田兼芳

③事業内容

・木造平屋建、トタン葺

・面積 八〇・三三平方メートル

・総事業費

三、二四六、〇〇〇円

内訳次のとおり

・庁舎工事請渡金

一、九五〇、〇〇〇円

・附帯工事

一九〇、〇〇〇円

・設計委託料

一〇〇、〇〇〇円

・敷地取得金

六七〇、〇〇〇円

・雑費（敷地埋立費を含む）

三三六、〇〇〇円

林道工事に着工

昭和四十三年度事業として二本の林道工事の入札を行ない去る十一月二十日着工しました。

一、峠線、関和久木ノ内地内
延長二七五米 巾員三米六〇
請負人 矢吹町山陽工業株式会社
星 敬二

一、長久保線、太田川長久保地内
延長六〇〇米 巾員三米六〇
請負人 白河市鈴木建設工業所
鈴木喜代蔵

これ等が完成するのは来春一月三十日になります。

消防秋季検閲

消防精神を高揚し志気を鼓吹するための秋季検閲は十二月七日、中学校で行なわれました。この日は初冬とはいき秋日和の暖かい陽さしをうけながら、精鋭百二十名の団員等は小針消防長の関団をうけたあと規律訓練、ポンプ操法、想定状況に対する消火演習等終始キビキビした動作を展開し、白河警察署係員、地方事務所長等内外の来賓に力強い感銘を与え、正午検閲を終了した。



【写真】小針消防長の関団

学校防火診断

火災季に入り村教育委員会では村内各学校の防火対策を強化するため十二月十日、学校防火診断を実施しました。

各協議会員は所定の診断用紙に各学校毎の防火計画、防火体制に基づいて詳細に採点し総合判定に基づき今後の改善事項、指示事項等を決定しますが、今回の診断の結果は各校とも計画、体制、消火機材器具の設備等適切に行なわれており防火体制は概ね良好なものと認められました。今後消火機材器

具の使用について習熟されることを望みます。

学校火災は財産は勿論、児童生徒に与える影響は莫大でありますので各団体等で学校施設使用の際は使用責任者は勿論ですが参会者みんなので火気点検に注意し学校火災を出さぬようご協力をお願いします。

成人式 一月十五日

一月十五日は「成人の日」です。この日は「おとなになつたことを自覚し、みずから生きぬこうとする青年を祝いはげます」ための祝日になつております。

村では成人該当者をお招きして成人の式典を挙行いたしますが、毎年参加者の服装が華美になる傾向がありますので趣旨をご理解いただき質素な服装で参加されるように希望しております。
なお式典のあと次の行事を行います。

- (1) 論文入選発表と表彰
- (2) 発表会(青年の主張、成人となつて、研究、体験等)
- (3) 茶話会
- (4) 記念撮影(写真代当日持参 二〇〇円)

昭和四十四年度該当者

(十二月一日現在住民基本台帳による)

民生委員決まる

十二月一日付をもって本村民生委員(児童委員)に次の方々が委嘱されました。

小林 ナユ	(新任者)	太田川 方部	(担当地区)
古沢 政治		踏瀬	
吉田 広吉		十軒	
小林 三郎		共栄	
野崎 惣吉		高根	
海上 一治		宿	
中目 節子		館	
有賀 春寿		入中	
小林 清十		極富	
菊地 正義		堂ノ下	
薄井 信一		新町	
鈴木 庄吉		上町	
木戸 元明		下町	
鈴木 フク		瀬知房	
佐川 石之		瀬知房	
田崎 政美		居桐原	

【大字泉崎】

中野目マリ子	有賀 西勝
中野目善充	中野目テイ子
小林チエ子	小林 啓世
溝井 孝一	本柳 博之
小池富美子	山浦 晶子
木村 全孝	有賀 静枝
高橋 広子	熊井 恵子
石塚 正一	中野目澄子
白岩シヅ子	中畑美千子
中畑 英子	野崎 吉秋
中畑誠一郎	藤田 清美
鈴木 喜蔵	橋本 正美
行武 里子	新村 正平
本柳喜代治	中野目文男
佐藤 久雄	石塚 辰男
中野目八重子	小松 友子
白岩 忠男	水野谷常男

【大田川】

年本 守	須藤 昇
小林 清子	橋本 満
深谷 徳弥	

【踏瀬】

丸山三三子	佐川 大助
高崎 元	石川 栄
筋内 喜美	石川 俊一
丸山 皆男	白岩 美輝
佐々木喜代子	白岩 光雄
清見 功一	小針 春枝
丹野 勲	関根 光江

【関和久】

北住エツミ	岡部 孝一
木野内重信	緑川 喜明
田崎まさ子	藤田 喜男
穂積 由子	深沢百合子
田崎 哲一	田崎けい子
木戸 幸子	田崎千枝子
鈴木 芳子	会田 新五
田崎 倉雄	佐川 春男
田崎 節子	鈴木 明子
佐川レイ子	田谷 康夫
小松 米子	田谷 洋子
渡辺 満生	三瓶 利夫
緑河ツネ子	

【北平山】

穂積 克子	小林ツヤ子
小針重一	荒井フミ子
菊地 吉三	小針つや子
田谷 泰憲	深沢 吉仁
深沢ハルニ	

▽参加申込者(転出者) 43・12・7現在▽

中野目八重子	海上 寛
中畑 康子	田崎 裕子
宇井ミツ子	菊地 啓子
佐川 京子	荒井キミ子
箭内 文子	

村営工事 舗装第一号完成

皆さん待望の村営工事としてはじめての簡易舗装道路が完成しました。この路線は村道館—新宿線で役場から泉崎崎に通ずる最も交通量の多い道路であります。

村当局としては今後毎年重要路線から舗装道路として村の産業発展に役立たせる計画でありますので皆様方の御協力をお願い致します。尚これに併行しまして県道の舗装計画も進めております。

産業課土木係



【舗装された館—新宿線(役場裏より)】

年末年始の 防犯、事故防止

◎こんなことに気をつけましょう
戸締りはしつかりと。

「カギ」は戸締りのためのもの
「カギ」をかける習慣づけ
スリにご注意

年末から年始にかけて横行する「スリ」はあなたをつけています。

▲「ひつたり」注意
ひつたりは、たいがい女性をねらいます。大金をもつてのひとり歩きは禁物です。

▲「さぎ」が横行します。
見知らぬ人には特に注意を。話しの内容を確かめましょう

▲子どものグループつき合いに
気をつけましょう。
友達を訪ねて酒のみ、たばこシンナー遊びなどにふけつて
いる例が多い。

▲暴力に断呼とした態度
酒に酔つてのカラミ、タカリ小暴力から暴行、傷害など目立ってきました。どんな小さな被害でも警察に届けることが
次の被害を防止することです

▲酒と車
年末年始にかけては飲酒の機

川を美しく いたしましょう!

私達の村を流れている川は四本あります。

- (一)阿武隈川 (二)泉川 (三)二瀬川 (四)中野川

そのうち(一)と(二)は一級河川で建設省が管理しています。(三)と(四)は村が管理しています。

泉川は改修されて立派な美しい川となりました。しかし残念なことに心無い人達が川にゴミを捨てたり木石を捨てておられますがこれ等が橋や堤防にひっかかりますが橋が流れたり、堤防がこわれたりします。みんなで注意し合い、捨てないようにしましょう。そして美しくきれいな川にしましょう。

尚このようにゴミを捨てたりしますと河川法により罰せられます。河川法には次のように記されています。(抜すい)

河川の流水等について河川管理上支障を及ぼすおそれのある行為の禁止、制限又は許可

会が多くなり「飲んだら乗らない」「飲む気なら車でゆかない」まずこれを実行。もうすぐ雪が降り出します。「くさり」はいつも持参しましょう。

泉崎・関平駐在所

お 願 い

年末の郵便業務をスムーズに運行するため、郵政省ではいろいろの施設を拡充強化して、万全を期してありますが、十二月に入ると郵便の利用が急にふえてきますので次の点に注意して郵便をご利用ください。

◇年賀状の差し出しは、12月22日までに、

年賀はがきの受け付けは十二月十五日からです。早めに書き、元日に届くよう二十二日までに差し出してください。

◇年賀はがきを差し出すときは、東ねたうえ「年賀」と書いた付せんをつけて出してください。この場合は、なるべく自県内あて、村内あて、その他あて等に三区分し、付せんには「年賀状、自県あて」「年賀状、市内あて」「年賀状、その他あて」等と記載してください。付せん希望者には郵便局窓口で差しあげます。

◇年賀はがきを差し出すときは、東ねたうえ「年賀」と書いた付せんをつけて出してください。この場合は、なるべく自県内あて、村内あて、その他あて等に三区分し、付せんには「年賀状、自県あて」「年賀状、市内あて」「年賀状、その他あて」等と記載してください。付せん希望者には郵便局窓口で差しあげます。

◇年賀はがきを差し出すときは、東ねたうえ「年賀」と書いた付せんをつけて出してください。この場合は、なるべく自県内あて、村内あて、その他あて等に三区分し、付せんには「年賀状、自県あて」「年賀状、市内あて」「年賀状、その他あて」等と記載してください。付せん希望者には郵便局窓口で差しあげます。

◇年賀はがきを差し出すときは、東ねたうえ「年賀」と書いた付せんをつけて出してください。この場合は、なるべく自県内あて、村内あて、その他あて等に三区分し、付せんには「年賀状、自県あて」「年賀状、市内あて」「年賀状、その他あて」等と記載してください。付せん希望者には郵便局窓口で差しあげます。

◇あなた郵便番号も (参考 939-101)

◇年賀状のあて名は、とかく省略しがちですが、毎年迷い子郵便が相当でいますので、都道府県名から番地、〇〇方まで必ず記入し、アパート、団地あてのものには必ず棟番号、室番号を記入してください。

◇年賀状のあて名は、とかく省略しがちですが、毎年迷い子郵便が相当でいますので、都道府県名から番地、〇〇方まで必ず記入し、アパート、団地あてのものには必ず棟番号、室番号を記入してください。

泉崎村河川愛護会
産業課 土木係

泉崎郵便局
関平郵便局

農村青年の主張表大会 一位入賞者の発表要旨

明治百年記念農村青年の主張発表大会が十一月二十五日福島市で開かれ、県下四方部の中から選ばれた八人の後継者たちが「新しい農業へのねがい」と題して発表されましたその結果、県南代表の久下卓保君（郡山市湖南町）が一位に選ばれました。その久下君の発表要旨を次にご紹介します。

企業の農業へ転換

数字に徹した経営で

今日の農業は、曲り角に來たといわれて以来相当の年月を経ているが、その間多くの問題を提起している。私は今までに、日本の農産物の最も重要な位置にある米の「過剩」という現象によつて日本農業の形態は大きく変わらなければならぬと思う。保護政策のなかに置かれてはいる考え方をここで

新有権者の感想文 募集について

わが国の政治は、主権者である私たちが、自らえらんだ代表によつて行なわれるしくみになつており、選挙は、その代表を選ぶ重要な手続きです。したがつて民主政治の健全なる発展を期するためには、私たちが主権者としての自覚をたかめ、明るく正しい選挙を行なうことによつて、はじめて達せられるものとおもわれます。

しかしながら選挙の実情は、理想とする姿にほど遠いものがあり、今後一層の努力をまたなければならぬ現状であります。一日も早く明るく正しい選挙の実現を期するためには、新しく有権者となされる青年男女の新たな感覚と意欲に期待するところがきわめて大きいものがあります。ことに成人としての門出に際し、新たに政治に参加する意義を一層深めていただくことは重要なこととおもいますので、ふるつて応募下さるようお願いいたします。

記

- 一、主 催 自治省
- 二、感想文の内容と課題
新有権者としての民主政治、とくに選挙に対する自覚の内容とするもの。

大きく変え企業農業へ転換する必要がある。そのためには、数字に徹した経営方法をとり他産業との格差是正にあると思う。

第二には、時代に即応した経営の形態をとり、消費者がどのような農産物を要求しているのか、それが経営的にはどのような有利であるかということの確に判断して経営の改善を図ること。
次に、われわれ若い農業者は、この時代に多少の経済的、時間的犠牲を払つても地域でのグループ活動を行ない、多くの若い世代との交流をして協力的考え方を養う必要があると思う。そうした経営形態を徐々に変えつつ新しい農業の原動力としたい。

幼稚園から

わたしたちの村に、はじめてできた通年制の幼稚園。第一小学校

三、字 数

二〇〇字詰原稿用紙一〇枚以内

昭和二十三年一月一日から二十四年十二月三十一日までに生れた者

五、締切期日

昭和四十四年一月十三日

六、提出先

泉崎村選挙管理委員会

七、選考方法

県選挙管理委員会を通して、中央に於いて決定

八、入選者決定

昭和四十四年三月中旬

九、賞状及び賞金

一等 一点 二万円

二等 二点 一万円

三等 三点 五千元

佳作 若干 二千元

十、1、応募者の住所氏名（ふりがな）性別、生年月日および職業を原稿の末尾に明記（枚数制限外）

2、応募作品は返却しないこと

3、入選作品は、明るく正しい選挙運動のために使用できること。

4、この感想文募集が行なわれていることを知つた媒体名、（例えば、何々新聞、何テレビ村広報紙等）を記入すること

5、応募作品は、一人一点とする。

に本園。第二小学校には分園として併設され、両校の校長が園長を兼務。本園は、五十四名。分園には三十五名の園児が、四名の先生と毎日みんな元気で、仲よく通園生活を送っています。

とにかく、何ひとつない設備から出発したので、先生方の苦勞はなみ大低のものではありませんでした。幸い、村当局のご理解あるご配慮と、保護者の方々のご協力で、逐次施設設備も整えられてきています。

就学前の幼児教育施設としての幼稚園は「幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること」を目的として行なわれるものであります。先生方と保護者の方々のご努力によつて着々その成果があがつてきていることを喜んでいきます。

△あとがき▽

★本紙も齡三十五号を迎えた。館報「つち」から「公民館報」に、そして「広報いざみざき」と紙名は変わったが行政広報として、読者とのつながりは一貫して変わらないし今後も変わらないだろう。

★元來広報は固苦しい記事になりがちだし内容も興味本位でもなくニュースバリウのないものであるが、あくまで住民の福祉のための行政上の意思の疎通の場である。★そんな意味からも一方通行ではなく、みんなのご意見や批判を頂けたらと希つている。（広報紙のこと）

★来年不惑を迎える本紙が、より親しまれ、待たれる広報に生成するようお力添えを頂きたい。四十にして惑わず紙上を通じて何でも言える広報を夢みている。★十二月も半ばすぎサル年を追わず来る年に収穫（トリ）をかけて頑張りました。どうか健康に注意して、よい年を迎えられますよう。（編集子）

△今月の納税△

村 県 民 税

第 四 期

国 民 年 金

第 三 期

納 期 十二月二十五日